

(D 部門 ホームページ掲載用 講評)

の表情にえしく、良く歌えていた。演奏が目立ちました。

。和音の変化にも、心を傾けて下さい。(魚住章正)

。弾ける曲の難易度も上がり、音の数も増えるので、各声部の
早き分け、バランスを注意してくださいね。強音は固くならないように。
(飯野明日香)

。楽譜をできるだけいいねいに見て、しかも、楽譜に

書かれていないことを感じるように、鼻しんで弾いて下さい。(大澤通子)

。譜読みはしっかり丁寧にやりましょう。規模の大きい曲を

演奏するときには、どこにクライマックスを置くか、きちんと考えて、クダラ

音の羅列にならないよう気を付けて下さい。(一柳富美子)

。自分の演奏する曲だけでなく、バッハやモーツァルト

などもしっかり練習して下さい。(山城浩一)